

0～1歳の月齢別

子どもの安全・安心

セルフチェックリスト



子どもの周りには危険がいっぱいです。以下は、お子様の成長段階に応じて発生しやすい事故の原因となるものです。このチェックリストでご家庭等において、事故の危険因子となるものがないか確認していただき、今後のお子様の事故防止にお役立てください。

項目	チェック	事故を起こしやすい月齢 (めやす)	ハンドブック (P)
1 寝かせるときはスタイを外してベビーベッドへあお向けに寝かせ、掛け布団は子どもが払いのけられるよう軽いものを、敷き布団は子どもの顔が埋もれないよう硬めのものを使用している。	☐ はい ☐ いいえ	0 か月～	4
2 湯たんぽや電気カーペットは、低温やけどにならないよう、長時間使用しないようにしている。	☐ はい ☐ いいえ	0 か月～	7
3 おむつ交換台などの高さのある場所でおむつ替えをするときは、子どもが転落しないよう気をつけ、事前におむつ替えの準備をする、片付けやゴミ捨ては子どもを降ろした後にするなど、子どもから目を離さないようにしている。	☐ はい ☐ いいえ	0 か月～	8
4 子どもを車に乗せるときは、短時間でも必ずベビーシートやチャイルドシートを使用し、ドアやパワーウィンドウの開閉するときは子どもの顔や手が出ていないか注意している。	☐ はい ☐ いいえ	0 か月～	10
5 転倒・転落により子どもや周りの人を傷つけないよう、エスカレーターでベビーカーは使用しないようにしている。	☐ はい ☐ いいえ	0 か月～	13
6 大人が髪を洗う際には子どもを浴槽から出す、お風呂から上がる時は子どもを先に浴室から出すなど、お風呂の中で子どもから目を離す状況を作らないようにし、ドライヤーを使った後は、コンセントを抜いて子どもの手の届かない場所に置いている。	☐ はい ☐ いいえ	3 か月～	6
7 小さなおもちゃ、ボタン電池、磁石、医薬品、洗剤、化粧品、たばこ、お酒などは、誤飲しないよう、子どもの目に触れない場所や、子どもの手が届かない場所に保管している。	☐ はい ☐ いいえ	5 か月～	5
8 テーブルクロスやランチョンマットは、子どもが引っ張ってお茶やみそ汁、カップ麺などを倒し、熱湯を浴びる原因になりやすいので、使用しないようにしている。	☐ はい ☐ いいえ	5 か月～	7
9 台所はやけどの原因となる熱源が多いため、子どもが簡単に入れないよう柵を取り付け、熱湯が入っていたり熱い蒸気が出たりする電化製品はコードも含めて子どもの手に届かない場所に置いている。	☐ はい ☐ いいえ	5 か月～	7
10 子どもが椅子や子ども用ハイチェアから転落しないよう、椅子の上で立ち上がったたり、座った状態でテーブルを蹴ったりさせないように注意している。	☐ はい ☐ いいえ	6 か月～	8
11 ブラインドやカーテンのひもがある場合は、子どもの手の届かない位置でまとめ、近くにソファなどの踏み台になるものを置かないようにしている。	☐ はい ☐ いいえ	6 か月～	4
12 子どもを自転車に乗せるときは、幼児用座席を使用した上で必ずヘルメット・シートベルトを装着させ、子どもの足が後輪に巻き込まれないよう、足乗せ部に足を置かせている。	☐ はい ☐ いいえ	6 か月～	10
13 子どもを2人自転車で乗せるときは、転倒防止のため、「乗せるときは後部座席から前部座席」、「降ろすときは前部座席から後部座席」の順番を守っている。	☐ はい ☐ いいえ	6 か月～	10
14 浴槽に残り湯をためず、浴室に子どもが入れないように鍵をかけている。	☐ はい ☐ いいえ	8 か月～	6
15 洗濯機やバケツ、洗面器には水をためず、洗濯機にはチャイルドロックをかけている。	☐ はい ☐ いいえ	8 か月～	6
16 階段には転落防止用の柵を設置し、子どもが開けられないようロックをかけている。	☐ はい ☐ いいえ	8 か月～	8
17 子どもがぶつかってもけがをしないよう、テーブルなどの家具の角にクッションテープを取り付けたり、角の丸い家具を選んだりしている。	☐ はい ☐ いいえ	8 か月～	12
18 洗面台や風呂場にあるカミソリや、大人・年上の子どもが使うカッターやハサミは、使用したらずぐに子どもの手の届かない場所で保管している。	☐ はい ☐ いいえ	10 か月～	12

【参考】チャイルドシート(ジュニアシート)は安全のため身長 140cm まで着用、それ以上はシートベルトを着用。